

YAMAHA

PORTATONE PSR-40

取扱説明書



ごあいさつ

このたびは、ヤマハポータートーンPSR-40をお買い上げいただきましてありがとうございます。

PSR-40は、楽器づくりの経験豊かなヤマハが最新の技術を駆使して作りあげた鍵盤楽器です。さまざまな曲想に応じられる16種類の音色。バリエーションによって60パターンにもなる、幅広いジャンルのリズム。さらにオートベースコードは、音色を自由に選べる1,500種類ものアレンジバリエーション。この豊かな音楽表現機能を2スピーカーによる高音質で楽しみ、コンパクトでありながら大きなプレイの可能性を持っています。

本書では、PSR-40の魅力を充分にご活用いただけるよう、正しい取り扱い方を説明しています。実際に操作しながら、ぜひご一読ください。

もくじ

	(ページ)
ご使用の前に	1
各部の名称とその機能	2
オブラディ・オブラダを弾いてみよう	4
オーケストラ	6
リズム	7
オートベースコード1	
シングルフィンガーコード	8
シングルフィンガーコード早見表	10
オートベースコード2	
フィンガードコード	11
フィンガードコード早見表	12
オートベースコード・セッティングサンプル	14
楽譜の読み方	15
楽譜1 ラブミーテンダー	16
楽譜2 ワインレッドの心	17
楽譜3 YES-NO	18
楽譜4 マイウェイ	20
付属端子とオプション	22
故障と誤りやすい現象	23
仕様	24
アフターサービスと保証	25

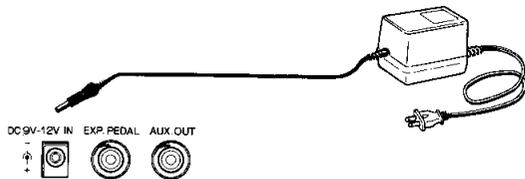
ご使用前に

ながくお楽しみいただくために、次の点にご注意ください。

1. 電源について

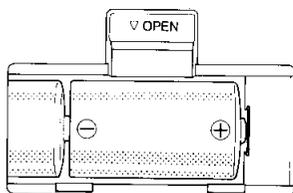
PSR-40の電源は、家庭用コンセントと電池の両方を使用することができます。

●電源アダプター〔PA-4〕の接続方法



PSR-40の本体背面には、図のような付属端子がついています。電源アダプターの〔PA-4〕は、AC100V(家庭用コンセント)から、DC12Vを取り出す電圧変換器ですから、〔DC9V-12V IN〕端子へ接続して電源を供給してください。

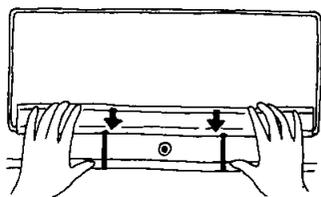
●電池の入れ方



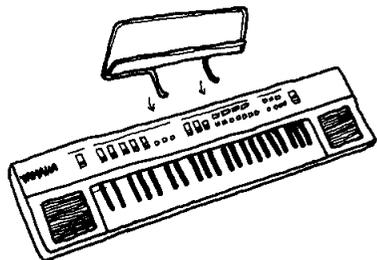
まず、本体裏面にあるケースのふたを取ります。単1の乾電池を一列に6個入れます。このとき⊕⊖の方向をまちがえないようにご注意ください。電源スイッチを入れたとき、スイッチの下のパイロットランプが点滅していたら、電池がなくなりはじめています。全部新しい電池と交換してください。

2. 譜面立ての立て方

付属の譜面立ては、本体の裏面についています。譜面立てを取りはずし、楽器の背面にある2つの穴に、その両端を差しこんで、プラスチックのプレートを手前に倒してご使用ください。



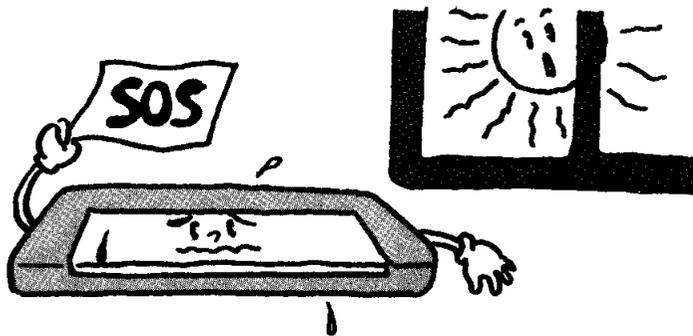
①軽く手をあてて矢印の方向にスライドさせます。



②

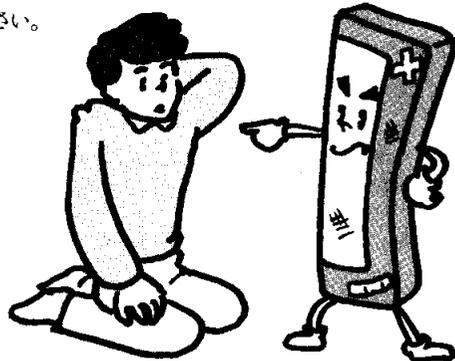
3. 取扱上の注意

①直射日光が当たったり、暖房器具のそばなど極端に暑い場所に置くことはさけてください。本体の外側や内部に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。



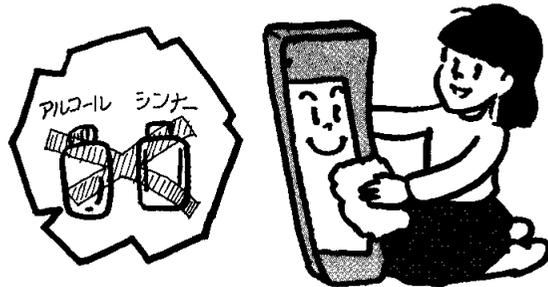
②特に湿気が多い場所に置くことはさけてください。

③過度な衝撃や無理な力を加えると、傷がついたり、故障の原因となることがあります。本体を落としたり、上に座ったりしないように注意してください。



④本体のお手入れは、乾いた布でカラぶきをするか、よごれのひどい時は少し水で湿らせた布でふいてください。

アルコールやシンナー類は、絶対に使用しないでください。また、塩ビ系のを長時間置くと、くっつく場合があります。



⑤ご使用後は、必ずパワースイッチを切ってください。

4. 和文シートについて

PSR-40には、本体の各部の名称が和文で書かれたシートがついています。和文の方が便利という方はシートに両面テープが貼付してありますから、本体に貼ってお使いください。なお、本書ではこの和文シートの名称で説明しています。

★保管するときは湿気の少ない場所に置いてください。

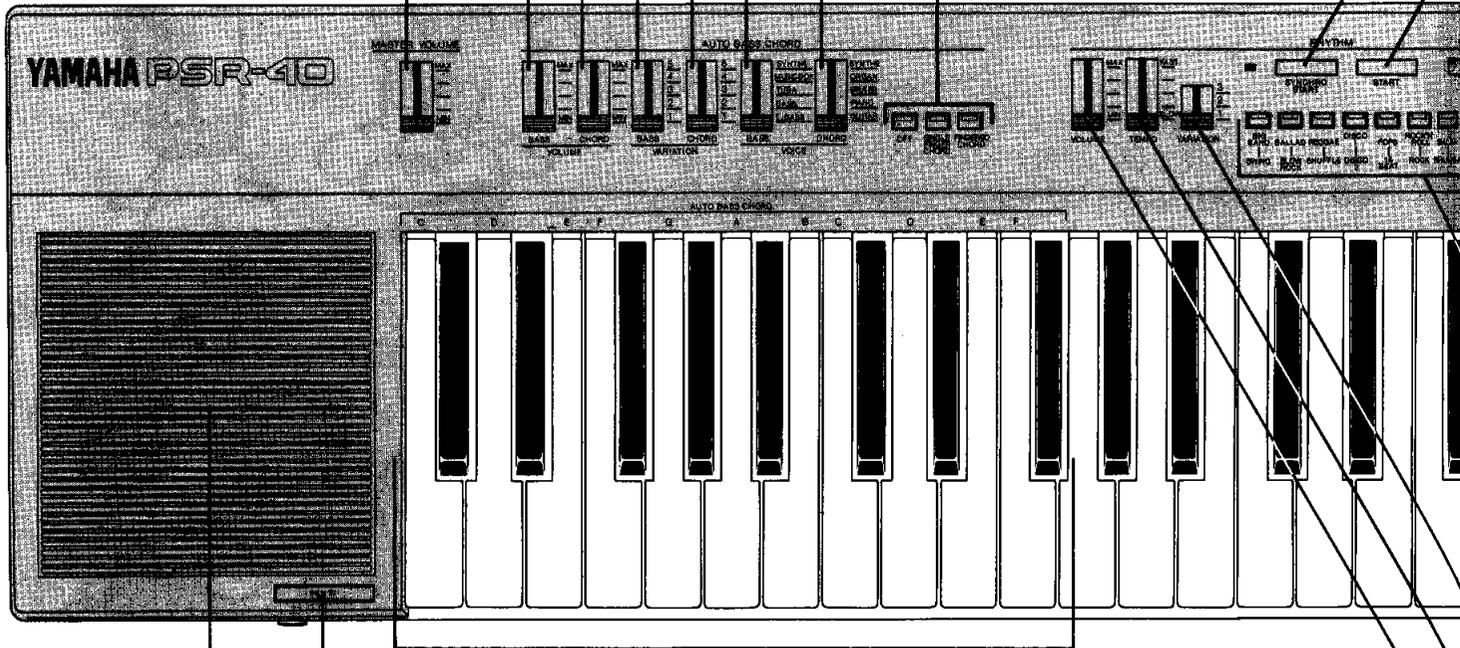
★強い直射日光に長時間さらしたり、また暖房器具のそばに置くことはさけてください。

各部の名称とその機能

オートベースコード(8~14ページ)

- ベースボリューム
オートベースコードのベースの音量を調節するレバーです。
- コードボリューム
オートベースコードの音量を調節するレバーです。
- ベースバリエーション
オートベースコードのベースのパターンを選ぶレバーです。
- コードバリエーション
オートベースコードのコードのパターンを選ぶレバーです。
- ベース音色セレクター
オートベースコードのベースの音色を選ぶレバーです。
- コード音色セレクター
オートベースコードのコード音色を選ぶレバーです。
- オートベースコードスイッチ
(切/シングルフィンガーコード/フィンガードコード)
自動伴奏をする時、指1本のシングルフィンガーコードか、和音をおさえるフィンガードコードを選ぶスイッチです。自動伴奏を使わないときは「切」にします。

総合音量レバー(5ページ)
全体の音量を調節するレバーです。
上へ動かすと、大きくなります。



スピーカー

オートベースコード用鍵盤部
オートベースコードを使って自動伴奏をするとき、伴奏を受けもつ鍵盤です。

フィルイン
このボタンをおすと、一時的にリズムが変化します。

リズム(7ページ)

シンクロスタート

オートベースコード用鍵盤をおすと同時にリズムをスタートさせるボタンです。

スタート

リズムをスタートさせるボタンです。

ストップ

リズムをとめるボタンです。

エンディング

演奏しているとき、その曲のおわりに使います。ボタンをおすと、その次の小節の第1拍目でリズムがとまります。

オーケストラ(6ページ)

サステイン

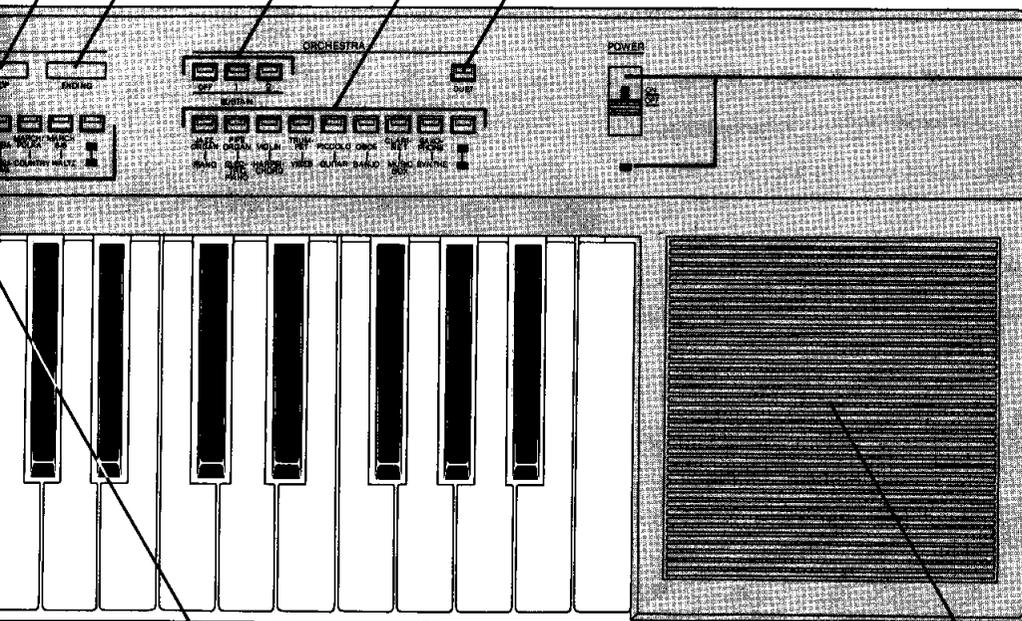
オーケストラ音色に自然な余韻をつけるボタンです。1・2の2種類が選べます。不要のときは「切」にします。

オーケストラ音色セレクター

音色を選ぶボタンです。右端の上下セレクターで上下いずれかひとつを選びます。

デュエット

オートベースコードを使っている時、このボタンをおすとコード音のなかの1音が、自動的にメロディー演奏に加わり、厚みのある重音演奏ができます。



電源スイッチ/パイロットランプ

電源を入れるスイッチです。パイロットランプが点灯すれば、電気が通じています。

リズムセレクター

リズムの種類を選ぶボタンです。右端の上下セレクターで上下いずれかひとつを選びます。

テンポコントロール

リズムの速さを調節するレバーです。上へ動かすと速くなります。

リズムバリエーション

リズムのアレンジパターンを選ぶレバーです。

リズムボリューム

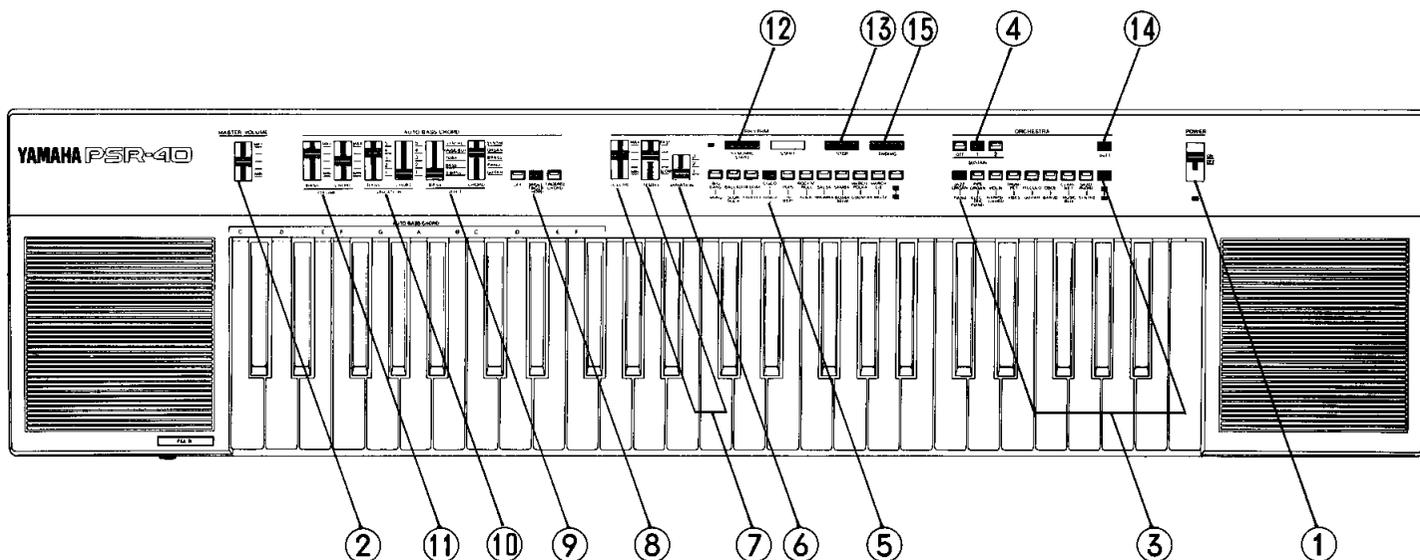
リズムの音量を調節するレバーです。上へ動かすと、大きくなります。

スピーカー

リズム(7ページ)

「オブラディ・オブラダ」を弾いてみよう

スイッチそれぞれの詳しい説明は6ページ以降にあります。まず、ここでは代表的な機能を使って曲を弾いてみよう。



※5ページの説明に従って、番号順にスイッチの操作をしてください。

オブラディ・オブラダ

作詞・作曲 J.Lennon & P.McCartney

OB-LA-DI OB-LA-DA

Des-mond has a bar-row in the mar - ket place___ Mol-ly is the sin-ger in a
 band Des-mond says to Mol-ly "Girl" I like your face___ And Mol- ly
 Says this as she takes him by the hand ob - la - di ob - la - da Life goes on___
 ___ Bra___ la___ la, How the life goes on___ Ob - la - di
 ob - la - da Life goes on___ Bra___ la___ la, How the life goes on___

日本音楽著作権協会(出)許諾第8472493-401号
 ©Copyright 1968 for the World by NORTHERN SONGS LTD., London, England
 Rights for Japan controlled by Shinko Music Publishing Co.,Ltd., Tokyo
 Authorized for sale in Japan only

★コードのおさえ方



まず、メロディーから

①電源スイッチを入れます。
パイロットランプが点灯します。

②総合音量レバーをまんなかくらいに調節。



③ピアノの音色を選びます。
右端の上下セクターもON。

●鍵盤をおさえてみよう。
ピアノの音はいかがですか？

④サステイン1を加えてみよう。



ピアノの音に自然な余韻がつかましたね。

●さあ、メロディーを弾いてみよう。

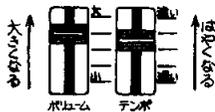
左手でコード伴奏の練習を

⑤ディスク1のリズムを選びます。
右端の上下セクターの、上のランプが点灯していることを確認します。

⑥リズムバリエーションを1にします。



⑦リズムのボリュームとテンポを調節

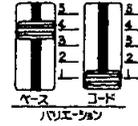


⑧シングルフィンガーコードをON。

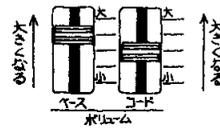
⑨コードとベースの音色を選びます。
ここでは、コードはオルガン、ベースはエレキベースにします。



⑩コードとベースのバリエーションをセット。
ここでは、コードバリエーション1、ベースバリエーション4にします。



⑪コードとベースのボリュームを調節。



⑫リズムのシンクロスタートをON。



●オートベースコード用鍵盤のC(ド)をおさえてみよう。



Cコードの音(ド・ミ・ソ)とベースの音がリズムに合わせてできます。

⑬とめる時は、リズムストップをおします。

●楽譜を見ながら左手でコード伴奏の練習をしよう。
テンポコントロールで弾きやすいリズムに調節。「オブラディ・オブラダ」のメロディーを思い浮かべながら弾こう。(10ページ「シングルフィンガーコードのだし方」を参照してください。)

両手を使って弾いてみよう

⑭デュエットをON。

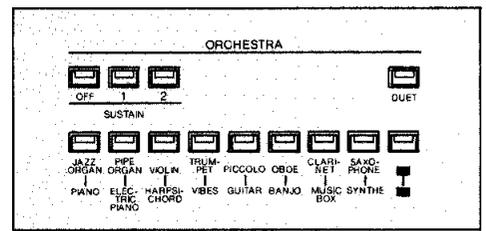


メロディーの音にハーモニーが加わり、厚みのある演奏になります。

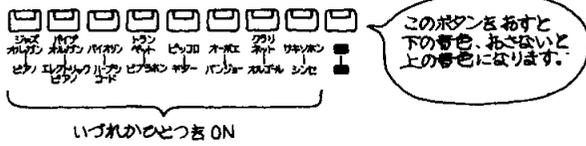
⑮最後の小節のCコードをおさえたら、エンディングをおします。
次の小節の第1拍目で自動伴奏がとまります。うまくキマりましたか？

オーケストラ

音色を選んだら、その楽器の雰囲気を出して
メロディーを弾こう。



①オーケストラ音色セレクターから好きな音色をひとつ選びます。

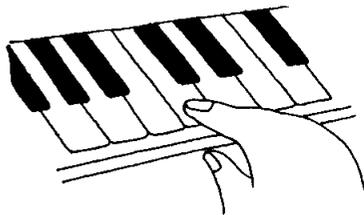


②総合音量レバーで音の大きさを調節。



③鍵盤をおさえてみましょう。

いかがですか？選んだ音色がでたことと思います。音色をかえていろい
ろなメロディーを弾いてみましょう。



弾いてみましょう

★ピアノの音色で、サステイン2をON。

④効果を加えてみましょう。

サステイン

サステインは音に自然な余韻をつける効果です。このボタンをおすと、
鍵盤から指を離れたあとも音が残って自然に消えていくようになります。1
と2では、2の方がながく余韻が残ります。



★オーケストラ音色には大きく分けて2種類あります。

持続音	ジャズオルガン パイプオルガン バイオリン トランペット ピッコロ オーボエ クラリネット サクソホン
減す音	ピアノ エレクトリックピアノ ハープシコード ビブラホン ギター バンジョー オルゴール シンセ

★ビブラホンとオルゴールの音色にはあらかじめサステイン効果が
かかっていますので、サステインのボタンをおしても効果はわかりま
せん。

デュエット

オートベースコード(8~11ページ参照)を使用しているとき、このボタン
をおすとメロディー演奏にコード音の中の1音が自動的に加わり、厚み
のある演奏ができます。

★デュエットを使用している時は、同時に2音までしか鳴らせません。



ハッピーバースデートゥーユー

作詞 P.S.HILL
作曲 M.J.HILL

右手

左手

ハッピー バース デー トゥ ユー ハッピー バース デー トゥ ユー ハッピー

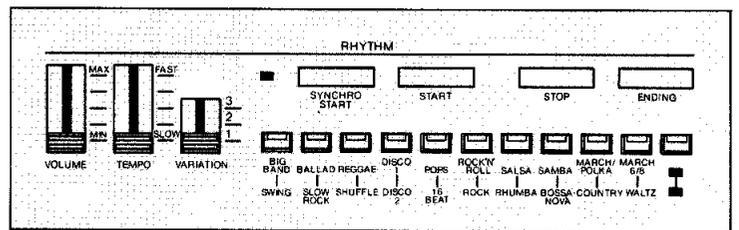
右手

左手

バース デー ディア (〇〇ちゃん) ハッピー バース デー トゥ ユー

リズム

リズムは、身体で拍子をとるのがコツ。

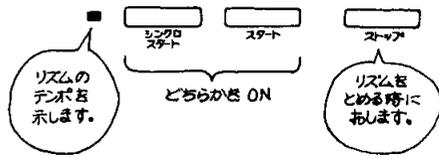


①リズムセクターから好きなリズムをひとつ選びます。



★ワルツは3拍子、そのほかのリズムは4拍子です。

②スタート、シンクロスタートどちらかをON。



〈スタート〉

ボタンをおすと同時に、選んだリズムが第1拍目から鳴りはじめます。

〈シンクロスタート〉

このボタンをおすと演奏スタンバイの状態となり、オートベースコード用鍵盤(C1~F2)をおすと同時に選んだリズムが第1拍目から鳴りはじめます。赤いランプでテンポを確認して、メロディーとリズムを同時にスタートさせることができます。もう1度おすとリズムが止まり、再び演奏スタンバイ状態にもどります。ブレイクなどの時に便利です。

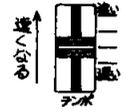
③バリエーションで、好きなリズムアレンジパターンを選びます。



④リズムボリュームでリズム音の大きさを調節。



⑤テンポレバーでテンポの速さを調節。



〈テンポランプ〉

テンポランプはリズムがスタートしているとき、次のように点灯し、リズムのテンポと、何拍目であるかを確認することができます。

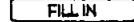
- 1拍目——明るく点灯
- 2拍目——暗く点灯
- 3拍目——やや明るく点灯
- 4拍目——消灯

ワルツの場合は1拍目(明るく)、2拍目(暗く)、3拍目(消灯)となります。
★シンクロスタートをONして、まだリズムをスタートしていないときは、1拍ごとに点灯します。

⑥リズムに合わせてメロディーを。

リズムをつけてメロディーを弾いてみましょう。リズムのにりにくいときは、テンポランプを見ながら、「1、2、3、4」と頭の中で数えて弾くとうまくいきます。

⑦フィルインで、リズムに変化を。



メロディーの切れ目など必要な時にフィルインをおすと、その小節の終わりまで変則的なリズムに変わります。

- ★フィルインをおし続けると変則的なリズムが長く続きます。
- ★フィルインのパターンは選んだリズムやバリエーションによって変化します。
- ★フィルインで曲をスタートさせることもできます。シンクロスタートをONし、フィルインをおせばカッコよくスタートし、2小節目からふつうのリズムにもどります。

⑧曲のおわりにはエンディングON。



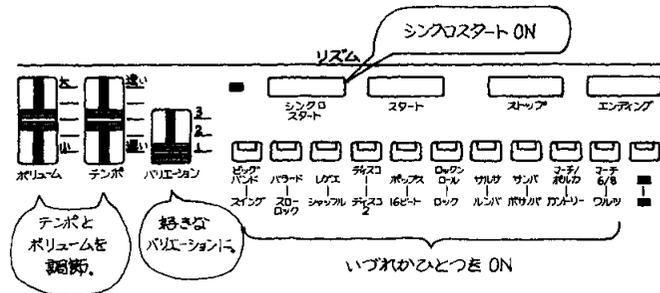
エンディングをおすと、その次の小節の第1拍目にバスドラムの音が鳴ってリズムがとまります。また、すぐにとめたい時はストップをおします。

オートベースコード1

シングルフィンガーコード

シングルフィンガーコードを使えば、指1本で鍵盤をおさえるだけで、和音とベース音による伴奏がリズムによってできます。

①リズムをセット。(7ページ参照)



②シングルフィンガーコードのスイッチをON。



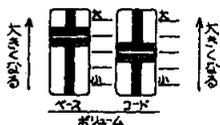
③オートベースコード用鍵盤をひとつおさえます。



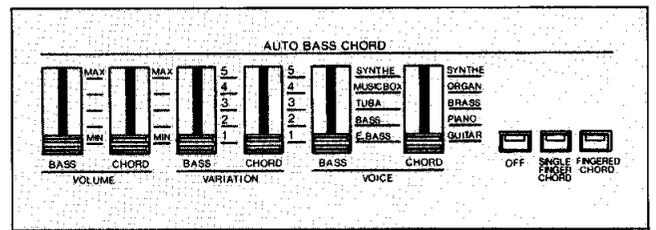
オートベースコード用鍵盤をおすと同時に和音とベース音による伴奏がリズムによってできます。

- ★鍵盤から指を離れたあとも同じ伴奏がくり返されます。コードが変わるときだけ鍵盤をおしてください。
- ★コードを変えるところで、指を鍵盤から離さないで動かすと、コードが変わらないことがあります。いったん鍵盤から指を離すようにしてください。
- ★オートベースコードの音色は、オーケストラで選んだ音色と関係ありません。
- ★オートベースコードを使っている時、メロディー部では同時に3音までしかならせません。

④コードとベースの音のボリュームを調節。

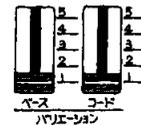


- ★総合音量レバーが最小(MIN)の状態では、ごく小さな音しかできません。



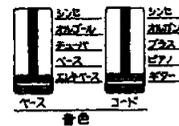
⑤バリエーションでオートベースコードのパターンを選びます。

演奏したい曲のイメージを思い浮かべて、聴きながらコードとベースのパターンの組み合わせを決めよう。



コードバリエーションの5にすると、コードの音は鍵盤をおさえた時だけ鳴るパターンです。つまり、自分だけのオリジナルパターンのためのバリエーション。イメージに合わせて刻んだり、全音符としておさえたりして、お楽しみください。

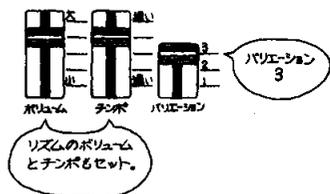
⑥コードとベースの音色をセット。



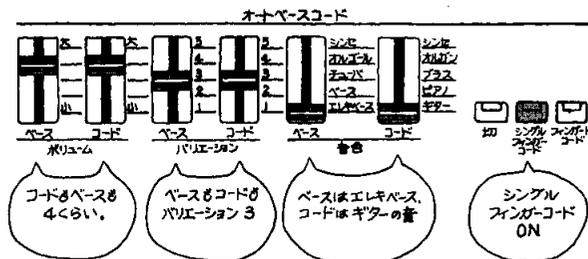
⑦音を聴きながら、コードとベースのボリュームのバランスを調節。

"ダイアナ"を弾いてみよう

- ①オーケストラ音色をジャズオルガンに。
- ②リズムはロックンロールのバリエーション3にセット。



- ③オートベースコードをセット。



はじめはテンポを少しおそくして練習を。

- ④シンクロスタートON。演奏をはじめよう。
- ⑤なれてきたらデュエットを加えると、効果的。

ダイアナ

作詞・作曲 P. Anka

Musical score for "Diana" with lyrics and chord progressions (C, Am, F, G7).

I'm so young and you're so old This my dar - ling I've been told

I don't care just what they say 'cause for - ev - er I will play

You and I will be as free as the birds up in the trees

Oh, please stay by me, Di - an - a

©1957 PAMCO music inc.
The rights for Japan assigned to musical rights (Tokyo) K.K./P.M.P.
日本音楽著作権協会(出)許諾第8472493 401号

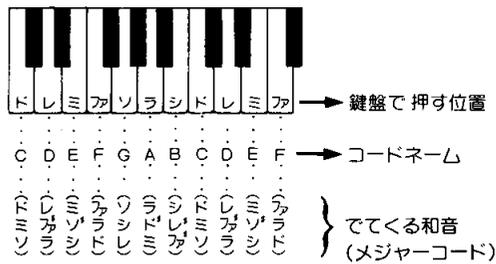
★コードのおさえ方



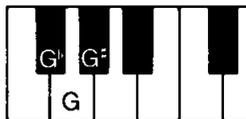
シングルフィンガーコードのだし方

シングルフィンガーコードについて

次の図は、オートベースコード用鍵盤をおす位置と、でてくる和音の関係を示したものです。



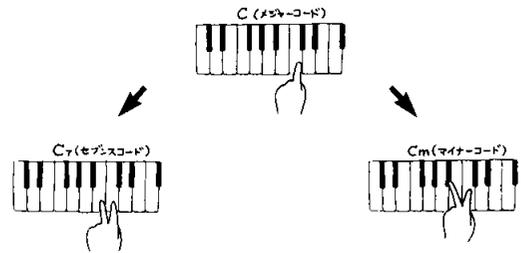
#、bのついているコードのだし方



#がついていたら、上の図で説明した位置の右上の黒鍵、bがついていたら左上の黒鍵をおせば、#・bのついたコードがだせます。

セブンスコード、マイナーコードのだし方

アルファベット1文字のコード(C, Dなど)をメジャーコードといいますが、伴奏はメジャーコードだけとは限りません。例えば[G7]のようなセブンスコード、[Am]のようなマイナーコードもよく使われます。これらも、下図のように、2つの鍵盤を同時におすことができます。



メジャーコードで押した鍵盤より左側の白鍵を同時に押す。(どれでもよい)

メジャーコードで押した鍵盤より左側の黒鍵を同時に押す。(どれでもよい)

Cm7 (マイナーセブンスコード)



メジャーコードで押した鍵盤より左側の白鍵と黒鍵を同時に押す。(どれでもよい)

コード早見表 シングルフィンガーコード

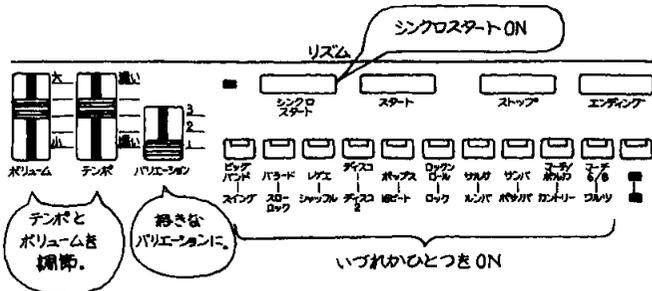
メジャーコード		マイナーコード		セブンスコード		マイナーセブンスコード	
C		Cm		C7		Cm7	
D [♯] (C [♯])		D [♯] m (C [♯] m)		D [♯] 7 (C [♯] 7)		D [♯] m7 (C [♯] m7)	
D		Dm		D7		Dm7	
E [♯] (D [♯])		E [♯] m (D [♯] m)		E [♯] 7 (D [♯] 7)		E [♯] m7 (D [♯] m7)	
E		Em		E7		Em7	
F		Fm		F7		Fm7	
F [♯] (G [♯])		F [♯] m (G [♯] m)		F [♯] 7 (G [♯] 7)		F [♯] m7 (G [♯] m7)	
G		Gm		G7		Gm7	
A [♯] (G [♯])		A [♯] m (G [♯] m)		A [♯] 7 (G [♯] 7)		A [♯] m7 (G [♯] m7)	
A		Am		A7		Am7	
B [♯] (A [♯])		B [♯] m (A [♯] m)		B [♯] 7 (A [♯] 7)		B [♯] m7 (A [♯] m7)	
B		Bm		B7		Bm7	

オートベースコード2

フィンガードコード

フィンガードコードは、自分で和音をおさえて自動伴奏をする機能です。シングルフィンガードより表現の幅が広がります。

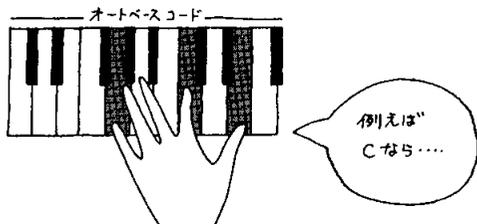
①リズムをセット。(7ページ参照)



②フィンガードコードのボタンをON。



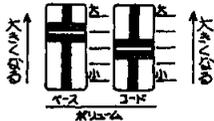
③オートベースコード用鍵盤で和音をおさえます。



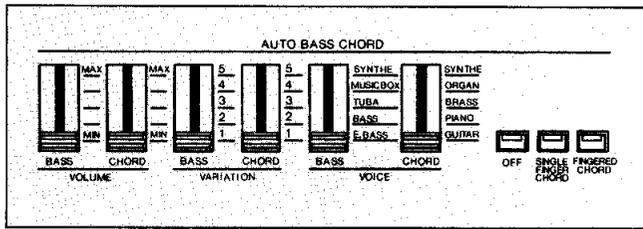
オートベースコード用鍵盤をおすと同時に和音とベース音による伴奏がリズムにのってでてきます。

- ★鍵盤から指を離れたあとも同じ伴奏がくり返されます。コードが変わるときだけ鍵盤をおしてください。
- ★コードを変えるところで、指を鍵盤から離さないで動かすと、コードが変わらないことがあります。いったん鍵盤から指を離すようにしてください。
- ★オートベースコードの音色は、オーケストラで選んだ音色と関係ありません。
- ★オートベースコードを使っている時、メロディー部では同時に3音までしかならせません。

④コードとベースの音のボリュームを調節。



★総合音量レバーが最小(MIN)の状態では、ごく小さな音しかできません。



⑤バリエーションでオートベースコードのパターンを選びます。

演奏したい曲のイメージを思い浮かべて、聴きながらコードとベースのパターンの組み合わせを決めよう。



コードバリエーションの5にすると、コードの音は鍵盤をおさえた時だけ鳴るパターンです。つまり、自分だけのオリジナルパターンのためのバリエーション。イメージに合わせて刻んだり、全音符としておさえたりして、お楽しみください。

⑥コードとベースの音色をセット。



⑦音を聴きながら、コードとベースのボリュームのバランスを調節。

コード早見表 フィンガードコード

メジャーコード

C	
D ⁹ (C ⁹)	
D	
E ⁹ (D ⁹)	
E	
F	
F ⁹ (G ⁹)	
G	
A ⁹ (G ⁹)	
A	
B ⁹ (A ⁹)	
B	

マイナーコード

Cm	
D ⁹ m (C ⁹ m)	
Dm	
E ⁹ m (D ⁹ m)	
Em	
Fm	
F ⁹ m (G ⁹ m)	
Gm	
A ⁹ m (G ⁹ m)	
Am	
B ⁹ m (A ⁹ m)	
Bm	

セブンスコード

C7	
D ⁹ 7 (C ⁹ 7)	
D7	
E ⁹ 7 (D ⁹ 7)	
E7	
F7	
F ⁹ 7 (G ⁹ 7)	
G7	
A ⁹ 7 (G ⁹ 7)	
* A7	
* B ⁹ 7 (A ⁹ 7)	
* B7	

マイナーセブンスコード

Cm7	
D [♭] m7 (C [♯] m7)	
Dm7	
E [♭] m7 (D [♯] m7)	
Em7	
Fm7	
F [♯] m7 (G [♭] m7)	
Gm7	
A [♭] m7 (G [♯] m7)	
* Am7	
* B [♭] m7 (A [♯] m7)	
* Bm7	

メジャーセブンスコード

Cmaj7	
D [♯] maj7 (C [♯] maj7)	
Dmaj7	
E [♯] maj7 (D [♯] maj7)	
E:maj7	
F:maj7	
F [♯] maj7 (G [♯] maj7)	
G:maj7	
* A [♯] maj7 (G [♯] maj7)	
* A:maj7	
* B [♯] maj7 (A [♯] maj7)	
* B:maj7	

ディミニッシュコード

Cdim	
D [♭] dim (C [♯] dim)	
Ddim	
E [♭] dim (D [♯] dim)	
Edim	
Fdim	
F [♯] dim (G [♯] dim)	
Gdim	
A [♭] dim (G [♯] dim)	
Adim	
* B [♭] dim (A [♯] dim)	
* Bdim	

オーギュメントコード

Caug	
D [♯] aug (C [♯] aug)	
Daug	
E [♯] aug (D [♯] aug)	
Eaug	
Faug	
F [♯] aug (G [♯] aug)	
Gaug	
A [♯] aug (G [♯] aug)	
Aaug	
B [♯] aug (A [♯] aug)	
Baug	

マイナーセブンス
フラットファイブコード

Cm7 ⁻⁵	
D [♭] m7 ⁻⁵ (C [♯] m7 ⁻⁵)	
Dm7 ⁻⁵	
E [♭] m7 ⁻⁵ (D [♯] m7 ⁻⁵)	
Em7 ⁻⁵	
Fm7 ⁻⁵	
F [♯] m7 ⁻⁵ (G [♯] m7 ⁻⁵)	
Gm7 ⁻⁵	
A [♭] m7 ⁻⁵ (G [♯] m7 ⁻⁵)	
* Am7 ⁻⁵	
* B [♭] m7 ⁻⁵ (A [♯] m7 ⁻⁵)	
* Bm7 ⁻⁵	

セブンスサス・フォー
コード

C7sus4	
C [♯] 7sus4 (D [♯] 7sus4)	
D7sus4	
E [♯] 7sus4 (D [♯] 7sus4)	
E7sus4	
F7sus4	
F [♯] 7sus4 (G [♯] 7sus4)	
Gsus4	
A [♯] 7sus4 (G [♯] 7sus4)	
* A7sus4	
* B [♯] 7sus4 (A [♯] 7sus4)	
* B7sus4	

※は転回型、他は基本型です。

オートベースコード・セッティングサンプル

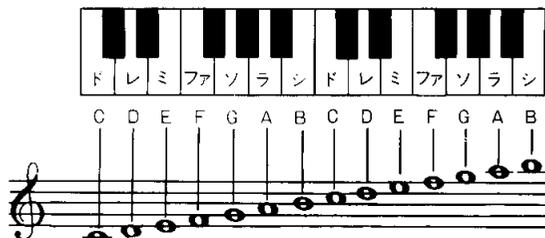
PSR-40は、20種類のリズムがバリエーションで60パターンに広がり、オートベースコードもベースおよびコードのバリエーションで、リズムひとつに対して25パターン、さらに、コードとベースの音色のセットを変えると、何万とおりもの組み合わせができます。ここでは、それらのセッティングのサンプルとして例をあげました。サウンドづくりにお役立てください。

リズム	バリエーション			音色		サウンド・イメージ
	リズム	ベース	コード	ベース	コード	
						
ビッグバンド	2	2	1	ベース	ブラス	[A列車で行こう]軽快なビッグ・バンド
スイング	1	1	1	ベース	オルガン	[サテンドール]2ビートのジャズ
バラード	1	2	1	エレキベース	ギター	[いとしのエリー]ポップス系バラード
スローロック	1	1	3	ベース	ピアノ	[スイートメモリーズ]アルペジオ3連系バラード
レゲエ	1	2	1	エレキベース	ピアノ	[マスターブラスター]オーソドックスなレゲエ
シャッフル	3	2	3	エレキベース	オルガン	[ウキウキウェイクミーアップ]ハデめのシャッフル
ディスコ 1	2	3	1	エレキベース	ギター	[ゴーストバスターズ]ディスコティック!
ディスコ 2	1	2	1	エレキベース	シンセ	[ナイトバーズ]チョッパーベース風
ポップス	1	5	2	エレキベース	ピアノ	[レットイットビー]弾き語り風
16ビート	2	1	1	エレキベース	ギター	[ケアレスウィスパー]メロウな16ビート
ロックンロール	3	3	1	エレキベース	ギター	[哀しくてジェラシー]ハードなロックンロール
ロック	1	5	3	エレキベース	ピアノ	[天使のウイング]ウェストコースト風
サルサ	3	2	3	エレキベース	ピアノ	[君たちキウイパイヤマンゴーだね]トロピカル・サウンド
ルンバ	1	3	1	ベース	ギター	[ベサメムーチョ]かるい感じのラテン
サンバ	1	3	3	エレキベース	ピアノ	[モーニングアイランド]さわやかなサンバ
ボサノバ	2	1	1	ベース	ギター	[イパネマの娘]オーソドックスなボサノバ
マーチ/ポルカ	1	1	1	チューバ	ブラス	[星条旗よ永遠なれ]ブラスバンド風
カントリー	2	1	4	ベース	ギター	[ジャンバラヤ]ウエスタン調
マーチ $\frac{6}{8}$	3	1	1	チューバ	オルガン	[ゆけゆけ飛雄馬]少し重いマーチ
ワルツ	1	1	3	エレキベース	シンセ	[めだかの兄妹]フォーク調

楽譜の読み方

★五線譜の読み方は

はじめに、鍵盤と五線譜の関係を示してみると……



★音符と休符の長さは

音符の種類と名称	4分音符と比較した長さ	休符の種類と名称	4分休符と比較した長さ
全音符	4つ分のぼす	全休符	4つ分休む
付点2分音符	3つ分のぼす	付点2分休符	3つ分休む
2分音符	2つ分のぼす	2分休符	2つ分休む
4分音符		4分休符	
8分音符	半分にする	8分休符	半分休む
16分音符	4等分する	16分休符	4等分する
3連音符	3等分する		

(は♪を3等分)

★記号を覚えましょう

記号とよみ方	意味	記号とよみ方	意味
# シャープ	半音あげる	: : リピート	くりかえし
b フラット	半音さげる	1 2 1番かっこ 2番かっこ	くりかえしのあと2へ。
 タイ	音を続ける	D.C. ダカーボ	最初から。
 スラー	なめらかに	D.S. ダルセーニョ	記号※から
フェルマータ	その音をのぼす	♯ Coda コーダ	くりかえしのあと♯Codaへ。
Tacet タセット	伴奏を休む		
Fine フィーネ	おわり		

MASTER VOLUME

AUTO BASS CHORD

HYTHM

ORCHESTRA

ラブミーテンダー

作詞・作曲 E. Presley & V. Matson

Love me Tender

POPS C C D7 G7 C

PIANO Love me ten-der love me sweet nev-er let me go

C D7 G7 C

You have made my life com-plete and I love you so

DUET ON C E7 Am C7 F Fm C

Love me ten-der love me true all my dreams ful-fill

C A7 D7 G7 C

For my dar-ling I love you and I al-ways will

©1956 by ELVIS PRESLEY Music, Inc.
 Rights for Japan assigned to CHAPPEL/INTERSONG K.K.
 日本音楽著作権協会(出)許諾第8472493-401号

★コードのおさえ方

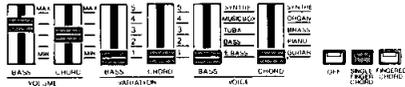
C D7 G7 E7 Am

C7 F Fm A7

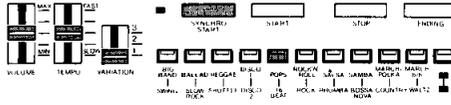
MASTER VOLUME



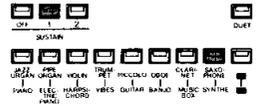
AUTO BASS CHORD



RHYTHM



ORCHESTRA



ワインレッドの心

井上陽水作詞 玉置浩二作曲

POPS Am F Am F Am

SAXOPHONE

もっ とかってに

F Am F Am F Am

こい したりー もっ と Ki-ss を たの しんだりー

F Am Gm F Em

わすれ そうな お もいで きー そっ とだいてい る --- より

F Dm E7 [FILL IN] Am G

わ すれてしまえ ば --- い まい-じょう そ れいじょう

Dm F E7 Am

あいさ れるの に --- あ な た は そ の --- す き と お た た ひ と み の --- ま ま て

E7 Am G Dm

あ の き え そ う --- に も え そ う な ワ イ ン レ ッ ド の ---

F E7 Am Dm Em A

こ こ ろ を も つ --- あ な た の ね が --- い が --- か な う の に ---

©Copyright 1984 by KITTY Music Corporation.
日本音楽著作権協会(出)許諾第8472493 401号

★コードのおさえ方



MASTER VOLUME

AUTO BASS CHORD

RHYTHM

ORCHESTRA

YES-NO

DISCO 1

F G Em Am F G Em Am

JAZZ ORGAN

F Dm Em Am G F

いまなんてい つ たの - ほ か の こ と か ん が え - て -
 ことば が も ど か し く て - う ま く い え な い け れ - ど -

Dm G7 C Dm G7

きみのこーとぼ んや りーみてた -
 きみーのーこ と ばか りきになる -

F Dm Em Am G F

すきなひとは い るの - こ た え た く な い な ら - き
 ほらまたわら うん だね - ふ ざ け て い る み た い に

Dm G7 Em G

こえない - ふ りをす - れば い き
 いまきみの に おい が - し て る き

F G Em Am Em

-みをだいてい - いの すきに - な っ て も い い の - き
 -みをだいてい - いの すきに - な っ て も い い の - き

F G Em

-みをだいてい - いの こころは いまどこに
 -みをだいてい - いの なつが - と お り す ぎ

1. Am

2. Am

F G

あ るの - て ゆ く - あ あ あ - と き は - お と を
 - - - - - そ う だ ね - す こ し

作詞・作曲 小田和正

Em Am F G

たてずに ふたり つつんて なかれ
さむいね ぎょうは ありがとう あした

1. Em E7 2. Em E7

て ゆく あああ あえるね

F G Em Am

なにもきかな いて なにも なにもみな いて

F G Em Am

きみをかなしませるもの なにも なにもみな いて

F G Em Am

ハア

F G Em Am

ハア F.O.

©Copyright 1980 by Pacific Music Publishing Co.,Ltd./Fairway Music
日本音楽著作権協会(出)許諾第8472493 401号

★コードのおさえ方

F G Em Am
Dm G7 C E7

MASTER VOLUME

AUTO BASS CHORD

RHYTHM

ORCHESTRA

マイ・ウェイ

MY WAY

J.Revaux, C.Francois 作曲
中島 淳 訳詞

C C Cmaj7 Em7⁵ A

SAXOPHONE

い ま と ふ な て が と ち か づ く こ の と き に ふ い
な み だ ほ ほ え み に あ ふ れ い

1オクターブ低く

BALLAD

Dm Dm7 G7 C

と た た ず み わ た し は ふ り か え る と お く た び し
ま お も え ば わ た し の し い お も い て き み に つ げ よ

C7 F Fm C G7

て ある い た わ か い ひ よ す べ て こ こ ろ の き め た
う ま よ わ ず に ゆ く こ と き み の こ こ ろ の き め た

日本音楽著作権協会(出)許諾第8472493-401号

©1967 by Barclay Morris S.A. Jeune Musique Rights for Japan assigned to CHAPPEL/INTERSONG K.K.

1. F C | 2. F C G7 C

ま - ま に あい ま - ま に わたし には あいす

C7 F Dm7 G7

る うたが - あるか ら しんじ た このみ ちを わたし

Em Am Dm7 G7 F C

は ゆくだ け すべて は こころ の きめた ま - ま に

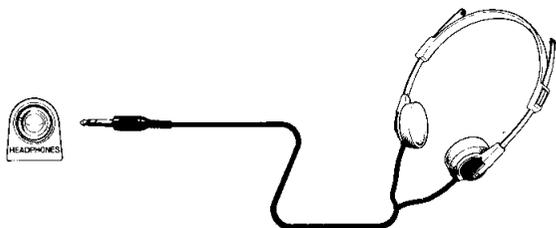
付属端子とオプション

PSR-40の本体背面には、図のような外部端子がついています。これらを活用すれば、PSR-40の楽しさはいっそう広がります。(ヘッドホンは左前にあります。)



① HEADPHONES 端子

ヘッドホンを接続する端子で、ステレオ、モノラルどちらのタイプのヘッドホンでもご使用になれます。ヘッドホンを使うと、本体のスピーカーからは音が出ませんから、夜間でも周囲への迷惑を気にすることなく、心ゆくまで演奏をお楽しみいただけます。



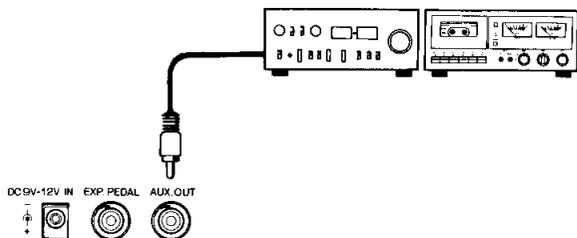
② DC9-12V IN 端子

家庭用コンセントから電源をとるときに使う端子です。専用アダプター〔PA-4〕を接続してください。

③ AUX OUT 端子

PSR-40の演奏を家庭のオーディオなどのスピーカーから出して、より豊かな、迫力のあるサウンドをお楽しみください。

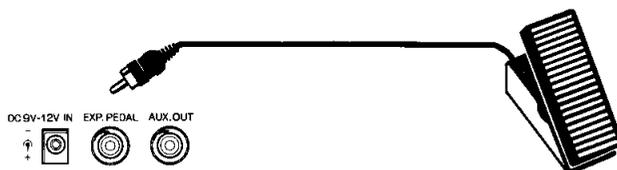
このAUX OUT端子を使ってオーディオのLINE IN端子に接続します。また、テープデッキなどで演奏を録音したい時にもこの端子をお使いください。



④ EXP. PEDAL 端子

エクスプレッションペダル〔EP-1〕は、足で自由に音量を調節でき、演奏に表情をつけることができるペダルです。

このEXP. PEDAL端子に接続してお使いください。



● オプション(別売付属品)

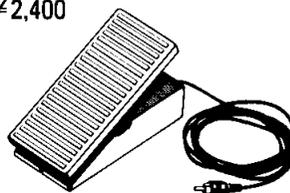
ライトウェイトヘッドホン〔YH-50〕

¥5,000



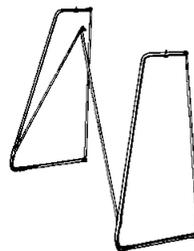
エクスプレッションペダル〔EP-1〕

¥2,400



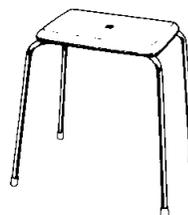
スタンド〔L-2〕

¥6,000



イス〔BC-3〕

¥5,000



専用ソフトケース〔S-4〕

¥11,000

故障と誤りやすい現象

現象	原因	解決法
パワースイッチを入れたとき、ポツンと音がする。	電気が流れたため。	ご心配いりません。
パイロットランプが点滅する。	①電池がなくなりかかっているため。 ②音量が大きいとき、一時的に電圧が下がるため。	①すべて新しい電池と交換してください。 ②ご心配いりません。
音色セクターで選んだ音色とは別の音色がでる。	①上下セクターを操作していない。 ②オートベースコードを使っているとき、オートベースコード用鍵盤部で弾いている。	①6ページの説明をお読みください。 ②オートベースコードを使っているとき、オートベースコード用鍵盤部の音色は選んだ音色と関係ありません。
鍵盤を同時に8音おさえても7音しかでない。また、オートベースコードを使っているとき、鍵盤を同時に4音おさえても3音しかでない。	音色は同時に7音までしかでないようになっています。また、オートベースコードを使っているときは3音、デュエットを使うと2音しかでないようになっています。	先におさえた音が優先します。
リズムの音がでない。	①スタートボタンがどちらもおされてない。 ②シンクロスタートボタンを押してオートベースコード用鍵盤部をおしていない。	①②③7ページの説明を読んで操作もれがないかどうか確認してください。
リズムセクターで選んだリズムとは別のリズムがでる。	①上下セクターを操作していない。 ②フィルインがおされている。	①5ページの説明をお読みください。 ②フィルインをおすと、リズムは変化パターンに切りかわります。
オートベースコードの音がでない。または、リズムにのらない。	①オートベースコードスイッチがOFFの位置にある。 ②オートベースコード用鍵盤をおさえていない。 ③ベースボリューム、コードボリュームが最小になっている。 ④リズムがセットされていない。 ⑤コードバリエーションが5になっている。	①②③④⑤8～11ページの説明を読んで、操作もれがないかどうか確認してください。
オートベースコードで伴奏しているとき、指を変えてもコードが変わらない。	オートベースコード用鍵盤を指を離さずに弾いているため。	コードを変えるときは、いちど鍵盤から指をはなすようにしてください。
デュエットの音がでない。	オートベースコードを使っていない。	デュエットはオートベースコードと連動しています。オートベースコードを使用してください。

仕様

●鍵盤

一段鍵盤49鍵C1～C5

●オーケストラ

〈音色セレクター〉

上下切換スイッチ

ジャズオルガン/ピアノ

パイプオルガン/エレクトリックピアノ

バイオリン/ハーブシコード

トランペット/ビブラホン

ピッコロ/ギター

オーボエ/バンジョー

クラリネット/オルゴール

サクソホン/シンセ

〈音色コントロール〉

サステイン(切/1/2)

デュエット

●リズム

〈リズムセレクター〉

上下切換スイッチ

ビッグバンド/スイング

バラード/スローロック

レゲエ/シャッフル

ディスコ1/ディスコ2

ポップス/16ビート

ロックンロール/ロック

サルサ/ルンバ

サンバ/ボサノバ

マーチ/ポルカ/カントリー

マーチ6/8/ワルツ

〈リズムコントロール〉

シンクロスタートスイッチ

スタートスイッチ

ストップスイッチ

エンディングスイッチ

バリエーション1・2・3

テンポコントロール

テンポランプ

リズムボリューム

フィルイン

●オートベースコード

シングルフィンガーコードスイッチ

フィンガードコードスイッチ

オフスイッチ

コード音色セレクター(ギター/ピアノ/

ブラス/オルガン/シンセ)

ベース音色セレクター(エレキベース/

ベース/チューバ/オルゴール/シンセ)

コードバリエーション1・2・3・4・5

ベースバリエーション1・2・3・4・5

コードボリューム

ベースボリューム

●その他のコントロール

電源入/切スイッチ

パイロットランプ

総合音量レバー

●付属端子

HEADPHONES JACK

AUX OUT JACK

EXP. PEDAL JACK

DC9-12V IN JACK

●メインアンプ

2.4W×2(8Ω負荷)

●スピーカー

12cm(8Ω)×2

●定格電源

DC9-12V：単1乾電池6個

：電源アダプター(PA-4)

●消費電力

電源アダプター(PA-4)使用時：7.0W

乾電池使用時：4.0W

電池寿命：通常演奏で連続7時間以上

●寸法・外装

本体材質：スチロール樹脂

仕上げ：アクリルラッカー塗装

間口：980mm

奥行：236mm

高さ：85mm

重量：5.5kg

●付属品

電源アダプター(PA-4)

譜面立て

和文シート

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へ直接お申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1ヵ年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。(日本国内のみ有効)

■保証期間の1ヵ年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か下記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“故障と誤りやすい現象”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。また勤めて昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

東京電音サービスセンター	〒211	川崎市中原区木月1184
	TEL.	044-434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950	新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F
	TEL.	0252-43-4321
大阪電音サービスセンター	〒565	吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内
	TEL.	06-877-5262
四国電音サービスステーション	〒760	高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内
	TEL.	0878-51-7777, 22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454	名古屋市中川区玉川町2-1-2(日本楽器名古屋流通センター)
	TEL.	052-652-2230
九州電音サービスセンター	〒812	福岡市博多区博多駅前2-11-4
	TEL.	092-472-2134
北海道電音サービスセンター	〒065	札幌市東区本町1条9-3
	TEL.	011-781-3621
仙台電音サービスセンター	〒983	仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F
	TEL.	0222-36-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01	広島市安佐南区西原2丁目27-39
	TEL.	082-874-3787
浜松電音サービスセンター	〒432	浜松市東伊場2-13-12
	TEL.	0534-56-9211

(本社)

営業技術課 電音サービスセンター 〒430 浜松市中沢町10-1
TEL. 0534-65-1111

住所及び電話番号は変更になる場合があります。

本 社 〒430 浜松市中沢町10-1
TEL.0534(65)1111

東京支店 〒104 東京都中央区銀座7-9-18/カールビル
TEL.03(572)3111

大阪支店 〒542 大阪市南区南船場3-12-9/心齋橋プラザビル東館
TEL.06(251)1111

名古屋支店 〒460 名古屋市中区錦1-18-28
TEL.052(201)5141

九州支店 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL.092(472)2151

北海道支店 〒064 札幌市中央区南十条西1-4/ヤマハセンター
TEL.011(512)6113

仙台支店 〒980 仙台市大町2-2-10/住友生命仙台青葉通ビル
TEL.0222(22)6141

広島支店 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18
TEL.082(244)3744

浜松支店 〒430 浜松市鍛冶町321-6
TEL.0534(54)4116

